

第二條 削除

第三條 團長ハ始メテ海軍兵籍ニ入りタル者入團シタルトキハ勅諭ヲ奉讀シ海軍ノ重要ナル諸法規ヲ訓示シ以テ其ノ精神ヲ薰陶スルコトヲ期スヘシ

第四條 團長ハ現役ヲ退ク兵員ニ對シ亦前條ノ主旨ニ依リ篤ク之ヲ訓諭スヘシ其ノ豫備役、補充兵役又ハ第一國民兵役ニ服

スル者ニ對シテハ召集ニ應スルノ準備其ノ他各自心得ヘキ諸法規ヲ訓示スルヲ要ス

第五條 團長ハ補缺員ヲ分隊ニ編入シ之ヲ適切ニ教育訓練シ其ノ進歩發達ヲ圖ルヘシ

第六條 團長ハ補缺員ヲ定員ノ業務ニ使役シ又豫備艦其ノ他各部ニ於テ臨時ノ業務アルトキハ其ノ長ノ請求ニ應シ其ノ使役ヲ要ス

本條ニ依リ補缺員ヲ使役ニ充ツルニハ所屬長官ノ認可ヲ經ル

改正 昭和五年第五九號、一六年第三四五號、一九年第八八號、第二〇〇號

海兵團職員勤務令左ノ通改正ス

海兵團職員服務規程

大正二年三月二十九日
達第四十三號

第一條 團長ハ軍艦ニ準シ必要ノ諸部署ヲ定メ鎮守府司令長官ニ報告シ又團ノ内規ヲ制定シ所屬長官ノ承認ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第七條 團長ハ始メテ海軍兵籍ニ入りタル者入團スルトキ又ハ豫備役、補充兵役又ハ第一國民兵役下士官、兵ノ召集等ニ際シテハ海軍人事部ノ執務ニ充分便宜ヲ與フヘシ

第八條 團長ハ補缺員ヲ各科別官職階ニ區別シ其ノ補充交代ノ順序ヲ豫定シ置クヘシ

第九條 團長ハ司令長官ヨリ下士官及兵ノ補充交代ヲ命セラレタルトキハ豫定順序ニ依リ軍醫科士官ヲシテ身體検査ヲ爲サシメ勤務ニ堪ユヘキ者ヲ指名シ速ニ指定ノ艦船部隊其ノ他各部ニ配員スヘシ若シ命セラレタル官職階ノ者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得サルトキハ其ノ官職階以下ノ者ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第十條 團長ハ前諸條ニ規定スルモノノ外適用シ得ル限り艦船職員服務規程中艦長ニ關スル規定ニ準シ服務スヘシ

第十一條 團長以下ノ海兵團職員ハ適用シ得ル限り艦船職員服務規程ニ準シ服務スヘシ

附 則

本達ハ大正二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス